

# 玉葱栽培と防除歴防除について

高崎市農業協同組合

## 玉葱作型（主な品種）

9月中旬播種	⇒	11月定植	4月下旬収穫	「ソニック」	
9月中旬播種	⇒	11月定植	5月下旬収穫	「ターボ」	共にタキイ種苗

### ○育苗・・

#### （1）播種

- ・ 10aあたり約20,000粒播種します。
- ・ 早まきすると、とう立ちやすくなるので品種にあった適期に播種します。
- ・ 播種後苗が立つまではかん水をこまめに行い、生育を揃えます。

### ○施肥・・

- ・ 堆肥は30日前、元肥は10日～15日前まで施用しておく。
- ・ 元肥と追肥合わせて10アールあたり窒素20kg—リン酸25kg—カリ20kg程度を目安とする。  
主な肥料 麦玉一発 NK17（追肥） など

### ○定植・・

- ・ 苗が太すぎるととう立ちが発生しやすいので目安として太さが6～8mm程度の苗を定植する。
- ・ 浅く植えると低温・乾燥に弱くなり越冬できなくなるので2～3cmほどの深さに定植する
- ・ 雑草・乾燥対策としてマルチを使用する。（3715黒マルチ推奨）

### ○追肥・・

- ・ 茎葉が生長する3月前に追肥を実施する、マルチ上にまき雨でマルチ穴に溶け出すようにする（NK17・硫安など）

### ○病害防除

- ・ 3月にべと病などのカビ菌が発生しやすくなるため事前に防除しておく。  
（ランマンフロアブル・ダコニール1000）など

### ○適期収穫

- ・ 倒伏揃い約1週間後に収穫する、収穫が遅すぎると品質低下を招くので注意する。

○主な病害虫・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・べと病



<発生要因>

- ・気温 15 度前後で多湿時に発生が多い。

<防除策>

- ・3月に病原菌が発生しやすくなるので事前の2月までに防除する。
- ・水で伝染するため排水対策をする。(管理機で溝を掘るなど)
- ・適切な施肥で徒長・葉折れさせない。

・ネギハモグリバエ



★資材・農薬などは最寄りの JA アグリセンターで購入できます。★

東部営農センター 住所：高崎市島野町 204-4 TEL：027-352-5466

北部営農センター 住所：高崎市浜川町 28 TEL：027-343-8991